

令和3年度 第1回教育・子育て部会

区政会議全体会議（R3.12.17 開催）で委員からご意見いただきました、「部会で議論したいテーマ」に基づき、今回ご議論をいただきたい内容、ご意見をうかがいたい内容

【子育てに関する学びについて】

・人間関係が希薄になるなかで、子育てに難しさを抱え、孤立している親はたくさんおられます。そのなかで、自分を責めたり、子育ての負担感から子どもにあたってしまったりする親もおり、それが児童虐待につながっていく可能性があります。委員ご提案のペアレントトレーニングについては、以前、当区でも連続講座を実施していましたが、現在は行っておらず、ピアカウンセリングや親子講座等を実施しています。また、区内子育て支援施設でも主に就学前児童を対象にさまざまな講座を実施しています。（別添資料のとおり）

・保育所や学校園でも子どもや子育ての相談には乗ってもらえると思いますが、その他、親が子育てに困って学びたいと思ったとき、どのような学びが求められているのか、ご意見をお伺いしたいと思います。

例えば、

- 1 子育てのどの時期がもっとも必要とされと考えるか。
幼児期、小学生、中学生など
- 2 学びたい内容は何かと思いますか。
生活リズムの整え方、子どもの発達、イヤイヤ期・反抗期の子どもへの関わり方、不登校、スマホ依存など
- 3 講座の形については、どうですか。
一つのテーマを1回で学ぶ講座、一つのテーマを連続して学ぶ講座など
- 4 どのような参加方式がいいと思いますか。
親子参加型講座、座学、カウンセリング方式など
- 5 その他、気になることがあれば、ご提案お願いします。

【不登校に関する課題について】

・先の会議で不登校に関するご意見として「時代とともにとりまく状況が変化している」「学校と民生委員・児童委員との連携について」「支援への専門性について」等をいただきました。不登校をめぐる施策の多くは大阪市教育委員会事務局やこども青少年局が所管しており、関係機関に共有させていただくことも含めて、各委員が地域活動やお仕事、またご家族の状況などそれぞれのバックヤードを含めて普段感じられている現状やお気づきになられた事をお伺いしたいと思います。